

4 保健・医療・福祉

『旧市内』

- 幼児の医療費の無料化（小学校6年まで）（男性/30代）
- 健康保険証をカードに早くしてください。お願いします。大変不便です。（女性/60代）
- 子供を持つ母親の環境を良くしてほしい。例えば夜間の仕事をするときの夜間託児所等を増やす。（男性/50代）

『北上地区』

- 安い年金で過ごしていますが、バスの本数が少ないので、医者に行くのが大変です。開業医がほしいです。（男性/60代）
- 働く女性（母）の立場からして、子供を預かっている児童館の開閉時間・曜日を改善してほしい。（女性/30代）
- 民生委員の業務について、実際行動できる人でなく、ただこの人ならと思う人になっているようである。我が家でも70歳以上夫婦でありながら、一度も訪問を受けた事がない。来るのは年に一度赤い羽根共同募金をお願いに来るしかない。本来の目的を外れているのではと思う。再考を。（不明/70代以上）
- 民生委員の任期を決めて1人の人が15~20年もやらないようにしてください。（10何年前に「おばあさん」が孤独死し、4~5日たってわかりました。近所の人騒いで民生委員は動きました。一人の人が長くやるとよいことも多くありますが、悪い面もあるということを知ってほしい。）私の出身地は民生委員は2年で、より多くの方が市の仕事に携わっております。（男性/60代）

『錦田地区』

- 子育て支援センターの駐車場代がかかるから、遊びに行きたくない。保健センターの駐車場狭い。広くしてほしい。（女性/20代）
- 医療についても全般に充実してもらいたい。三島市は遅れています。独自の救急に対する対応なども考えてほしいのでは。（医師会との連携が取れているのか疑問。）医師会も疑問だが？（男性/50代）
- 乳幼児の医療費の負担を減らしてほしい。（女性/30代）
- 子供が一人しかいない家庭と多い家庭での支援が大して変わらないのはおかしい。（男性/30代）
- 子育て支援センターをもっと車の止めやすい場所にも作ってほしい。（女性/20代）
- これから介護のため親と同居の生活になります。病院へ通うため私はパートで働けなくなるし、主人の会社も給料が下がる一方です。自宅介護の人への援助はないのですか？介護相談の窓口へ行けば、悩みは消えるのでしょうか？不安だらけの毎日です。（女性/40代）

『中郷地区』

- 小学生の医療費助成は、まだまだ病気の進行も早く、プール熱やインフルエンザなどの伝染病を増加させないためにも、病院にかかりやすい環境を整えてほしいです。（3割負担などなかなか病院には行かずに、高熱くらいだと自己判断で済ませてしまうと、ウイルスを持ったまま登校する子が多いです。）予防接種などインフルエンザ等希望制で市より補助してほしいです。（女性/40代）

- 大阪の尼崎市が行っている生活習慣病の予防（先日テレビで放映）を、三島市でも検討してほしい。市民に好評とのこと。（男性 / 60 代）
 - 子供の医療費が市によって違うので、不満！！だったら引っ越す！！とか考えてしまう。隣の函南だとか。（例えば・・・。）（女性 / 20 代）
 - 福祉の充実したまちづくり、お嫁さんの犠牲の介護は今後あってはならないと思います。介護施設利用の充実。熟年の人々が、元気に心配なく暮らせるまちづくりを願っています。（女性 / 50 代）
 - 乳児の医療費の負担を清水町や函南町のように減らしてほしい！（女性 / 30 代）
 - 福祉・保健は、これからの高齢化社会に対して力を注ぐべきであるが、一方、若年層向けの施設（デパート類）ができる事が街の活性化につながると思う。（不明 / 20 代）
 - 函南などのように、子供の医療費がかからないと良いと思う。（女性 / 30 代）
- 『地区不明』
- 核家族化が進み、母親 1 人が持つ責任が非常に重くなっていると思います。社会にでて働きたいが、保育園も 18:00 までしか預からないし、子供が調子が悪ければ仕事を休んで見なければならぬ。もっと町ぐるみで、子育て支援や病院の充実がなければ、少子化少子化と騒がれても、産む環境ができていないと思います。（女性 / 30 代）